

公益信託 須田記念緑内障治療研究奨励基金
2024 年度 募集要項

公益信託 須田記念緑内障治療研究奨励基金は、熊本大学において眼科学の指導研究、特に緑内障の研究・治療に永年尽くされました故須田経宇名誉教授により設立されました。緑内障またはその治療に関する優れた研究を助成するため、下記要項により助成金交付申請を募集いたします。

1. 助成対象

緑内障に関する研究全般を対象とし、申請された研究課題に助成します。

2. 応募資格

- ① 日本眼科学会会員である者
- ② 申請時において年齢 45 歳以下の者
- ③ 緑内障を専攻し、臨床・研究を継続する意志のある者
- ④ 緑内障治療研究に実績のある者
- ⑤ 日本国籍を有する者
- ⑥ 自薦・他薦は問わない

3. 選考基準

- ① 研究計画が優れたものであり、かつ研究者の過去の実績等に照らし優れた成果が期待できること。
- ② 申請目的が緑内障治療研究に関するものであり、その資金使途が明確であること。
- ③ 申請内容に照らして、助成金の使途予定が適正であること。
- ④ 選考委員が申請者の遂行能力の高さを評価できること。

4. 助成件数および金額

1～3 件 総額 300 万円

(1 件あたり 100 万円を標準とします。)

- ・助成金を大学等の委任経理における間接経費に充当することはできません。
- ・学会参加費および旅費への支出は助成金額の 2 割以内に止めるものとします。

5. 応募方法

当基金所定の申請書に必要事項を記入し、下記宛先へご提出ください。申請書は下記照会先記載の URL からダウンロードしてください。なお、応募書類は返却いたしませんのでご了承ください。

6. 応募期間

2024 年 11 月 1 日(金)～2024 年 12 月 24 日(火)(当日消印有効)

7. 選考方法および通知

募集締切後に開催する当基金運営委員会において選考決定のうえ、2025 年 3 月上旬に申請者に書面でその結果をお知らせします。

なお、助成対象者の氏名・所属等につきましては、公表させていただく場合がありますので、あらかじめご了承ください。

助成金は、指定の銀行口座等(本人名義限定)へお振り込みします。

8. 助成金使用報告

助成対象の研究終了後、2025 年 12 月末までに次の書類を受託者宛に提出していただきます。

- ① 助成金使用報告書(領収証等の確証を添付ください。)
- ② 研究結果概要報告書(A4 縦判用紙 3 枚程度、様式自由)

学会告知板**【申請書の提出先・照会先】**

<郵送先>〒105-8574 東京都港区芝 3-33-1

三井住友信託銀行 個人資産受託業務部 公益信託チーム

須田記念緑内障治療研究奨励基金 申請口

<電子メール宛先>申請書受付専用メールアドレス「kouekidenshi@smtb.jp」

※申請書受付後、メールにてご連絡いたします。1週間経っても連絡がない場合は、
お手数ですが下記電話番号宛お問い合わせください。提出に際し下記【電子メール
申請における留意事項】を確認のうえご提出ください。

<電話番号>03-5232-8910(受付：平日9時～17時)

<申請書掲載 URL><https://www.smtb.jp/personal/entrustment/public/example/list>

HP 検索：

【電子メール申請における留意事項】

- ・電子メール宛先は、申請書受付専用メールアドレス「kouekidenshi@smtb.jp」宛、ご送信ください。
- ・メールの件名冒頭は必ず、【須田緑内障基金・〇〇〇(←申請者名)】と表記ください。
(この表記がない場合、受付できない場合がありますのでご注意ください。)
- ・書式は WORD, EXCEL, PDF 形式で、メールに添付してください。なお、郵便との併用は受付できません。
- ・電子メール 1 本あたりの容量は、必ず 20 MB 以下としてください。容量が 20 MB を超える場合は、
メールを分割してご送信いただく等のご対応をお願いします。
- ・セキュリティ管理上、パブリックのファイル転送サービスはご使用いただけませんのでご注意ください。
- ・申請書受付後、メールにてご連絡いたします。1週間経っても連絡がない場合は、お手数ですが上記照
会先へお問い合わせいただきますようお願いいたします。

(※)公益信託とは

個人の方が公益活動のために財産を提供しようという場合や、法人が利益の一部を社会に還元しようという場
合などに、信託銀行に財産を信託し、信託銀行は公益信託契約で定められた公益目的に従ってその財産を管
理・運用し、公益活動を行う制度です。

**公益信託 須田記念緑内障治療研究奨励基金
令和5年度(第37期)助成対象者のご報告**

令和5年度は、多くの応募者のなかから厳正なる審査の結果、下記の方々に、研究助成金として各100万円
を給付し、「第35回日本緑内障学会」で報告いたしました。

1. 盛 崇太郎(神戸大学眼科)
緑内障治療の最適化を目指した線維柱帯機能の可視化
2. 星 崇仁(筑波大学医学医療系眼科)
硝子体注射可能な緑内障治療薬徐放マイクロスフェアの開発
3. 富田 遼(名古屋大学医学部附属病院眼科)
緑内障における機能・構造関係の網膜動脈角度による補正モデルの構築

公益信託 須田記念緑内障治療研究奨励基金

運営委員長 新家 眞
信託管理人 井上立州

第14回日本視野画像学会学術集会

会 期 ●2025年5月31日(土)・6月1日(日)

会 場 ●ソニックシティ

〒330-0854 埼玉県さいたま市大宮区桜木町1丁目7-5

会 長 ●篠田 啓(埼玉医科大学医学部 眼科)

プログラム(予定) ●JIPS レクチャー「網膜を診る－網膜細胞機能・視野・画像－」

座長：中野 匡(東京慈恵会医科大学)

シンポジウム1「視野のすすめ」

座長：岩瀬愛子(たじみ岩瀬眼科)，庄司拓平(小江戸眼科内科／埼玉医科大学)

シンポジウム2「画像のすすめ」

座長：楠原仙太郎(神戸大学)，石川 聖(埼玉医科大学)

シンポジウム3「視野と low vision」

座長：仲泊 聡(公益社団法人 NEXT VISION／東京慈恵医大)，植木麻理(永田眼科)

特別セッション「若手研究者による最近の視野画像研究」

座長：大久保真司(おおくぼ眼科クリニック)，結城賢弥(名古屋大学)

JIPS コーチングセミナー「高次脳機能障害へのアプローチ～病態から検査・診察まで～」

座長：中野 匡(東京慈恵会医科大学)，松井孝子(国立障害者リハビリテーションセンター病院)

ランチョンセミナー，モーニングセミナー，イブニングセミナー，共催シンポジウム，一般口演，器械展示・書籍展示

※「全員懇親会」の実施も予定しております。

※詳細は，学会ホームページ(<https://convention.jtbcom.co.jp/14jips/>)にて後日ご案内いたします。

演題募集 ●一般演題募集：2024年11月20日(水)～2025年2月12日(水)(予定)

※詳細は，学会ホームページ(<https://convention.jtbcom.co.jp/14jips/>)の「演題募集」ページにてご案内いたします。

参加登録 ●事前参加登録：2025年1月15日(水)～2025年3月31日(月)(予定)

※詳細は，学会ホームページ(<https://convention.jtbcom.co.jp/14jips/>)の「参加登録」ページにてご案内いたします。

運営事務局 ●株式会社 JTB コミュニケーションデザイン

事業共創部 コンベンション第二事業局内

〒105-8335 東京都港区芝 3-23-1 セレスティン芝三井ビルディング 12 階

e-mail：14jips@jtbcom.co.jp / HP：https://convention.jtbcom.co.jp/14jips/



学会告知板

The 27th IRSJ(2024) 第23回眼科臨床機器研究会 ジョイントセミナー

期 日 ● 2024 年 10 月 26 日(土)

場 所 ● 横浜シンポジア

〒 231-0023 神奈川県横浜市中区山下町 2 番地 産業貿易センタービル 9 階

Tel : 045-671-7151

会 長 ● ジョイントセミナー：清水公也(山王病院アイセンター)

The 27th IRSJ(2024)：神谷和孝(北里大学・医療衛生)

第23回眼科臨床機器研究会：庄司信行(北里大学)

プログラム ● The 27th IRSJ(2024)

メインテーマ「白内障治療のベストプラクティス」

モデレーター：神谷和孝, 川守田拓志(北里大学・医療衛生)

「術前検査からできること(仮)」糸川貴之(東邦大学)

「眼内レンズ選択からできること」松島博之(獨協医科大学)

「光調整レンズ(LAL)を使った症例からわかる

患者が希望する術後屈折」市川一夫(中京眼科)

「白内障患者の日常生活からできること」久保江理(金沢医科大学)

【アフタヌーンセミナー】(共催：千寿製薬株式会社)

座長：庄司 信行(北里大)

第23回眼科臨床機器研究会

【講演Ⅰ】「広角 OCT DRI OCT Triton Pro」〔モデレーター：柳田智彦(北里大学)〕

1. Triton Pro の概要 山田勝啓(トプコンメディカルジャパン)

2. Triton Pro の使用経験 河野雄亮(北里大学)

【講演Ⅱ】「OCT と最新の視野計による緑内障管理」〔モデレーター：笠原正行(北里大学)〕

1. CIRRUS-5000 OCT による緑内障進行速度 小川俊平(東京慈恵医科大学)

2. コーワ AP7700 自動視野計の有用性 朝岡 亮(聖隷浜松病院アイセンター)

3. imo vifa での視機能検査 野本裕貴(近畿大学)

【講演Ⅲ】「デジタルデバイスで患者を救う」〔モデレーター：平澤一法(北里大学)〕

1. スマホ眼科医療機器の進化と今後 清水映輔(慶應義塾大学／株式会社 OUI)

2. 診断・治療用アプリの眼科臨床応用に向けた研究開発

猪俣武範(順天堂大学／同大学院医学研究科 AI インキュベーションファーム)

3. 新しいビジョンケアと未来の医療

三宅 琢(公益社団法人 NEXT VISION／Studio Gift Hands)

参加登録 ● 下記ホームページをご参照ください。

<https://www.irsjws.com/>

連絡先 ● 〒 169-0075 東京都新宿区高田馬場 2-4-7 スタッフルームタケムラ(有)内

ジョイントセミナー事務局

e-mail : rssympo@staffroom.jp / Tel : 03-5287-3801 / Fax : 03-5287-3802

第129回日本眼科学会総会

会 期 ●2025 年 4 月 17 日(木)～4 月 20 日(日)

会 場 ●東京国際フォーラム

〒100-0005 東京都千代田区丸の内 3-5-1

学会長 ●福地健郎(新潟大学大学院医歯学総合研究科眼科学分野 教授)

副学会長 ●吉澤豊久(新潟県眼科医会 会長)

プログラム委員長 ●石田 晋(北海道大学大学院医学研究院眼科学教室 教授)

テーマ ●科学は美しい Science has great beauty

主 催 ●公益財団法人日本眼科学会

主管校 ●新潟大学大学院医歯学総合研究科眼科学分野

〒951-8510 新潟県新潟市中央区旭町通 1-757

Tel : 025-227-2296 / Fax : 025-227-0785

事務局長 : 赤木忠道

演題募集 ●2024 年 10 月 1 日(火) 10 : 00～11 月 6 日(水) 正午

※演題募集詳細(募集要項, 発表形式, 言語等)については第129回日本眼科学会総会ホームページにてご確認をお願いいたします。

参加登録 ●事前参加登録 : 2024 年 10 月 1 日(火)～2025 年 2 月 21 日(金)(予定)

後期参加登録 : 2025 年 2 月下旬～2025 年 6 月下旬(予定)

※今回の事前参加登録は, オンラインクレジットカード決済またはコンビニ決済でのオンライン登録のみです。郵便振替登録は行いませんのでご注意ください。

プログラム ●特別講演 1 : 外園千恵(京都府立医科大学)

特別講演 2 : 雑賀司珠也(和歌山県立医科大学)

評議員指名講演 : 「ライフスタイルと眼疾患」

中尾新太郎(順天堂大学), 谷戸正樹(島根大学), 高村佳弘(福井大学)

招待講演 1 : Anand Swaroop (National Eye Institute)

招待講演 2 : Pradeep Y. Ramulu (Johns Hopkins University School of Medicine)

シンポジウム : <総会長枠>

科学は美しい 1・感覚のバイオイメーキング最前線 : さまざまな生命現象を可視化する

科学は美しい 2・レジェンドと語る : 前眼部・角膜編

科学は美しい 3・レジェンドと語る : 網膜・硝子体編

科学は美しい 4・レジェンドと語る : 緑内障編

※その他, プログラム委員会枠, 基礎研究セミナー, 戦略企画会議第四委員会枠, 戦略企画会議第五委員会枠, 社会保険会議枠を予定しております。

教育セミナー, International Symposium, サブスペシャリティサンデー, スキルトランスファー, The International Crosstalk Symposium by Young Ophthalmologists, 一般講演, 学術展示, 専門医制度講習会, オルソケラトロジー講習会, 屈折矯正手術講習会, 共催セミナー(モーニング, ランチョン, イブニング, フェアウェル), (一社)日本眼科医療機器協会併設機器展示, 市民公開講座

※詳細は随時ホームページにて公開させていただきます。

ホームページ ●<https://www.congre.co.jp/129jos/index.html>

運営事務局 ●〒103-8276 東京都中央区日本橋 3-10-5 オンワードパークビルディング

株式会社コングレ

Tel : 03-3510-3701 / Fax : 03-3510-3702 / e-mail : 129jos@congre.co.jp

お問い合わせ等ありましたら, 運営事務局までお問い合わせください。

学 会 告 知 板

第 255 回 O.C.C. ご案内

日 時 ● 2024 年 11 月 9 日 (土) 14:00~17:00

場 所 ● 第二吉本ビルディング

大阪府大阪市北区梅田 2 丁目 2 番 2 号

ヒルトンプラザウエスト オフィスタワー 8 階

テーマ ● 「みんなで考えよう！前眼部疾患」

連絡先 ● 大阪大学大学院医学系研究科眼科学教室

Tel: 06-6879-3456 / Fax: 06-6879-3458

公益財団法人 高齢者眼疾患研究財団
2024 年度「研究助成」応募のご案内

財団法人 高齢者眼疾患研究財団は 1993 年に、高齢者の視力障害をきたす疾患に関する調査・研究・国際協力等を行い、国民の健康の増進および眼科学の進歩に寄与することを目的に設立しました。

その後 2013 年に、内閣総理大臣の認定を受け、公益財団法人 高齢者眼疾患研究財団となりました。

当財団は活動の一環として、「悪性糖尿病網膜症等高齢者の視力障害をきたす疾患の予防および治療に関する調査研究」に対し下記の要件にて研究助成を実施しております。

対 象 ●悪性糖尿病網膜症等高齢者の視力障害をきたす疾患の予防および治療に関する調査研究(個人研究、共同研究可)

資 格 ●応募者の職務は常勤が望ましい

研究期間 ●2025 年 4 月から 2026 年 3 月までに完結見込みの研究

助成金額 ●1 件 100 万円

締め切り ●2024 年 12 月 15 日 必着

応募方法 ●申請書等用紙は、返信用封筒(210 円切手貼付)を同封のうえ、本財団に請求すること
※申請書をデータで請求する場合、本財団ホームページ(www.rfeda.or.jp/)の研究助成事業よりダウンロードすること

応募書類請求先/送付先 ●公益財団法人 高齢者眼疾患研究財団
〒 250-0042 神奈川県小田原市荻窪 1772 番地
佐伯眼科クリニック内 事務局：医師 佐藤貴子
TEL：0465-32-7526
FAX：0465-32-1177

選考方法 ●高齢者眼疾患研究財団助成選考委員会の審査に基づいて理事会で決定する。結果は 2025 年 2 月末以降に、研究代表者に連絡する

助成金の交付 ●助成決定者に対し、2025 年 3 月以降に交付する

研究結果発表 ●研究終了 1 年以内に研究実績報告書を提出すること
※研究成果を学術雑誌に発表する際には、高齢者眼疾患研究財団の研究助成を受けていることを明示すること

その他 ●助成対象事業に係る収入および支出を明らかにした帳簿(証拠書類を含む)を備えること

公益財団法人 高齢者眼疾患研究財団
〒 250-0042 神奈川県小田原市荻窪 1772 番地
TEL：0465-32-7526
FAX：0465-32-1177
ホームページ：www.rfeda.or.jp/
理事長 佐伯宏三

学会告知板

第22回近畿弱視斜視アフタヌーンセミナー案内 —弱視・斜視の基礎と最新情報シリーズ— 「弱視・斜視の基礎・臨床と最新情報—その7—」

期 日 ● 2025 年 2 月 15 日(土) 14:45~18:15

会 場 ● 千里ライフサイエンスセンター 山村雄一記念ライフホール
北大阪急行電鉄(地下鉄御堂筋線)千里中央駅 北改札口 1 分

講 演 ● 1. 軽度から中等度近視の後天共同性内斜視

稗田 牧(京都府立医科大学)

2. 「視覚はよみがえる—三次元のクオリアー—」から考える両眼視訓練

雲井弥生(淀川キリスト教病院)

3. クリニックでの上下斜視

木村亜紀子(やさしい目のクリニック)

4. “私はこう治療する”—会員による症例検討会(仮)

森本 壮(大阪大学)

5. ワークショップ: レチノスコピー

全メンバー(下記)

登録料 ● 医師 3,000 円, 非医師 1,000 円

主 催 ● 近畿弱視斜視研究会

(遠藤高生, 不二門 尚, 木村亜紀子, 雲井弥生, 初川嘉一, 稗田 牧, 三宅三平, 宮田 学, 森本 壮, 村木早苗, 増田明子, 野村耕治, 佐々本研二, 白井久美, 下條裕史, 杉山能子, 菅澤 淳, 近江正俊, 築留英之, 内海 隆, 横山 連)

参天製薬株式会社

事務局 ● 森本 壮(大阪大学眼科)

問い合わせ窓口 ● 加藤大貴(参天製薬株式会社)

Tel: 0120-310-106 / e-mail: daiki.kato@santen.com